

令和4年度 第1回宗像市地域公共交通会議 会議録要旨

日 時	令和4年9月15日(木) 10時00分～11時00分
場 所	宗像市役所1階 第103B会議室
出席者	【委員】高崎浩(会長)、高島巧、森正彦、櫻井章生、中西正一、高見邦雄、黒川貞一郎、高巢和彦、原口貢、大枝良直(副会長) 西脇考志(代理)、宮地信裕、原田勝子、棚橋美智子 【オブザーバー】榊田豊滋、二宮圭亮 【事務局】内田忠治、許斐知加、金子聡志、大塚彩花(都市再生課)
確認事項	1 新任委員の紹介 2 運営方針及び傍聴要領の確認
協議事項	1 オンデマンドバスの乗降地点の新設、移設、廃止について
報告事項	1 ふれあいバス・コミュニティバスの利用者数の推移 2 オンデマンドバスの運行事績及び課題・取組状況
その他	次回会議日程

区分	発言内容等
事務局	確認事項1 新任委員の紹介 前回の会議(令和3年11月25日開催)から変更になった委員の紹介 ・九州旅客鉄道株式会社 赤間駅 駅長 森武委員 ・福岡県北九州県土整備事務所 宗像支所 支所長 櫻井委員 ・自由ヶ丘地区コミュニティ運営協議会 会長 高見委員 ・岬地区 コミュニティ運営協議会 会長 原口委員 ・九州運輸局 福岡運輸支局 支局長 久世委員
事務局	確認事項2 運営方針及び傍聴要領の確認 前回の会議から運営方針及び傍聴要領を定めた。
高崎会長	協議事項1 オンデマンドバスの乗降地点の新設、移設、廃止について 事務局から説明をお願いします。
事務局	○協議内容: オンデマンドバスの乗降地点の新設、移設、廃止 ○実施理由: コミュニティ運営協議会と協議を行った結果、利用者が少ない乗降地点を廃止し、地域からの要望があった箇所に乗降地点を新設及び移設することで利便性の向上を図るもの。 ○実施予定日: 令和4年12月1日(木) ○検討の経緯等: コミュニティ運営協議会が住民要望を取りまとめ、市と協議 運行事業者、システム管理者等と調整済 ○対象となる乗降地点 【新設】 ・名称: 日の里3-④ 日の里三丁目北 場所: 日の里三丁目116番地1号の先 ・名称: 日の里5-⑨ 日の里五丁目(北向き) 場所: 日の里五丁目8番地89号の先 【移設】 ・名称: (旧) 日の里6-③ 日の里六丁目14番地西 (新) 日の里6-③ 日の里五丁目(南向き) 場所: (旧) 日の里六丁目15番地10号の先 (新) 日の里六丁目5番地2号の先

	<ul style="list-style-type: none"> ・名称：(旧) 日の里 1-⑥ サニードの里店前 (新) 日の里 1-⑥ 日の里コミセン入口 場所：(旧) 日の里一丁目 1 1 1 番地 1 号の先 (新) 日の里一丁目 2 8 番地の先 ・名称：(旧) 日の里 7-⑧ 日の里七丁目 3 5 番地西 (新) 日の里 7-⑧ 日の里七丁目 3 5 番地 場所：(旧) 日の里七丁目 3 5 番地 9 号の先 (新) 日の里七丁目 3 5 番地 1 1 号の先 【廃止】 ・名称：日の里 1-③ 日の里第 1 号公園南 場所：日の里一丁目 1 8 番地の先 ・名称：日の里 9-① 日の里九丁目 1 番地東 場所：日の里九丁目 1 番地 1 6 号の先
高崎会長	事務局から説明があったが、質疑等はあるか。
大枝委員	日の里 5-⑨ 日の里五丁目(北向き)と日の里 6-③ 日の里五丁目(南向き)は近い距離に設置しているのは、なぜか。
事務局	利用者が乗車時に広い道路を渡らないといけなくなるため、歩道のある箇所については、別の乗降地点として分けて設置している。また 6 m の中央車線のない道路については、一か所としている。
大枝委員	バスの運行に関わってくるということか。
事務局	歩道があり乗降地点が 2 ヶ所ある場所については、AI が指定した乗降場所になっている。
高崎会長	その他、質疑等はないか。(一同発言なし) 協議事項 1 について、協議が調ったということでよいか。(異議なし)
高崎会長	報告事項 1 ふれあいバス・コミュニティバスの利用者数の推移 事務局から説明をお願いします。
事務局	平成 2 9 年度から令和 3 年度までの利用者数の説明 利用者数は令和元年度まではほぼ横ばいだったが、令和 3 年度には新型コロナウイルス感染症の影響により、平成 3 0 年度の約 8 割程度の利用者数である。しかし令和 2 年度と比べると増加しており、回復傾向にある。
高崎会長	事務局から説明があったが、質疑等はあるか。(一同発言なし)
久世委員 代理 西脇様	令和 2 年度から比べると令和 3 年度は回復傾向にあるとのことだが、令和 4 年度はさらに回復傾向にあるといえるか。
事務局	令和 4 年度についても回復傾向にある。
高崎会長	その他、質疑事項はないか。(一同発言なし) それでは、報告事項 1 を終了する。
高崎会長	報告事項 2 オンデマンドバスの運行事績及び課題・取組状況 事務局から説明をお願いします。
事務局	令和 3 年 4 月から令和 4 年 3 月までの運行事績を説明 ○利用者数の推移 令和 3 年 4 月 2, 2 2 4 人 → 令和 4 年 3 月 3, 4 4 8 人 令和 3 年度(年間) 3 5, 1 9 2 人 ○利用状況 登録者数(累計)：2, 4 7 9 人(3 月末) アプリ・電話の予約割合：アプリ 7 9. 5 %、電話 2 0. 5 % (3 月) ○課題と取組状況 ①利用者の拡大：

	<ul style="list-style-type: none"> ・相談体制の充実 アプリ説明会の実施 CoCokara ひのさとに「のるーと相談窓口」を開設（R4.4.1～） ・関係者の意見聴取 対象：利用者、CoCokara ひのさと、コミュニティ、運行事業者 ②アプリの操作性向上：利用者の要望に基づく仕様変更を検討中 ③乗降場所の見直し： <ul style="list-style-type: none"> ・乗降地点毎の利用者数の分析 ・地域からの要望をもとに新設、移設
高崎会長	事務局から説明があったが、質疑等はあるか。
黒川委員	乗降地点は65カ所との説明があったが、今後利用者数が増えた場合、乗降地点の数を増やすことは可能か。また、可能な場合はどのくらいの利用者が必要か。
事務局	本格運行の際に利用者数によっては乗降地点を増やす可能性はあるが、システムの都合上半径150mに乗降地点が重ならないように設置する必要があるため、そこも踏まえて検討する予定である。
黒川委員	市役所やサンリブまでエリアが拡大する可能性はあるか。
事務局	タクシー事業者とも協議をしながら検討する必要があるが、現時点ではタクシーやバスなど他の公共交通機関を乗り換えながら利用していただきたい。
森委員	オンデマンドバスの利用者数は順調に増加しており、アプリの利用割合も増加している。タクシー事業者としては、200円、300円で通常のバスよりも便利なオンデマンドバスの利用が進んでしまうと、タクシー事業者として成り立たなくなることも懸念されるので、タクシーとオンデマンドバスは共存・共栄で地域の交通を守っていきたいと思っている。地域の方にも是非ご理解いただきたい。
高崎会長	その他、ここまでの全体を通して質疑等はないか。（一同発言なし） それでは、報告事項2を終了する。
高崎会長	これをもって【次第1】令和4年度第1回宗像市地域公共交通会議を終了する。

(以上)